

ネイティブほうれん草グルタチオン還元酵素

Cat. No. NATE-0318

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

グルタチオン還元酵素 (GR) は、抗酸化防御システムにおいて重要なフラボ酵素です。還元型グルタチオン (GSH) は、グルタチオンペルオキシダーゼによって過酸化水素を解毒するために使用され、その過程で酸化型グルタチオン (GSSG) に \square 換されます。GSSGは、NADPHを使用してグルタチオン還元酵素 (GR) によって再びGSHにリサイクルされ、そのNADPHはNADP+に \square 換されます。再生されたGSHは、さらに多くの過酸化水素を解毒するために利用可能です。この酵素はFADを補因子として使用します。GRとグルタチオンペルオキシダーゼは、精子において抗酸化酵素として機能することにより、脂質過酸化を抑制する可能性があります。グルタチオン還元酵素は、アスパラギン酸プロテアーゼ、クエン酸合成酵素、EFハンド、ヘモグロビン、リペカリン、 α/β 加水分解酵素など、他の多くのタンパク質と構造的モチーフを共有しています。GRはメラトニンによって刺激され、いくつかの酸素ラジカル生成システムによって不可逆的に阻害されると報告されています。

別名 EC 1.6.4.2; 9001-48-3; グルタチオン還元酵素; GR; グルタチオン還元酵素; グルタチオン還元酵素 (NADPH); NADPH-グルタチオン還元酵素; GSH 還元酵素; GSSG 還元酵素; NADPH-GSSG 還元酵素; グルタチオン S-還元酵素; NADPH:酸化グルタチオン酸化還元酵素

製品情報

由来	ほうれん草
形態	硫酸アンモニウム懸濁液; 3.6 M (NH ₄) ₂ SO ₄ mM、10 mM リン酸カリウム、pH 7.0 の懸濁液
EC番号	EC 1.6.4.2
CAS登録番号	9001-48-3
分子量	モル重量 118 kDa
活性	100-200 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.6の条件下で、1分あたり1.0 μ モルの酸化グルタチオンを還元します。(タンパク質はビウレット法で測定されます)。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C